

我が身を守る、地域を守る防災力

「地域防災の日」の12月6日、市内全域で連合自治会や単位自治会の自主防災会が、地域の特性に応じた自主的な訓練を実施します。

今年の地域防災訓練は、南海トラフ巨大地震が突然発生し、最大震度6強の揺れに襲われ、沿岸部には大きな津波が襲来したとの想定で行われます。この訓練では、自主防災会が中心となって、地域の特性に応じた実践的な訓練を実施するとともに、自助・共助を主とした地域の防災体制の強化を目的とする。

1 日時

- 12月6日(日) 9時～11時00分
※ 同報無線広報 9:00 地震発生
9:03 大津波警報発表
11:00 訓練終了

2 会場

- 主な会場型訓練
我入道公園(第三地区我入道連合自主防災会)
第四小学校(第四地区西連合自主防災会)
山王公園(第五南地区連合自主防災会)
- 単位自主防災会訓練
市内各所において自主防災会単位で実施される訓練
- ヘリコプター誘導訓練
戸田饗の里公園(戸田地区連合自主防災会)



3 訓練の特色

- (1) 地域の自主防災会が、それぞれの地域特性に応じ主体的に計画し実施
- (2) 275 自主防災会等、約 39,000 人が参加予定
- (3) 中・高生が参加できるように、昨年に引き続き学校へ周知し、救助・応急救護訓練等に積極的に参加する。
(昨年度、中・高生参加実績： 3,742 人)

4 特色ある訓練地区

- (1) 第三地区我入道連合自主防災会
津波避難シミュレーション訓練を実施する。(負傷者役を含む1班10人程度で、健常者が負傷者役を補助しながら協力し設定されたコースの障害物を通過するもので、要配慮者の目線に立った訓練)
- (2) 第四地区西連合自主防災会
自衛隊による給食支援(炊き出し訓練)、消防、地域住民が協力し、救助訓練、応急救護訓練、消火訓練等を実施する。
- (3) 第五南地区連合自主防災会
地域住民が防災について語り合う、防災井戸端会議等を実施する。
- (4) 戸田地区連合自主防災会
災害により孤立した場合の物資輸送を想定し、消防団、地域住民等が自衛隊のヘリコプター誘導訓練を実施する。